



SYNESIS 5.0 リリースノート

2020/08/20

対象モデル

ポータブル	<u>SYx-2G-EP</u> , <u>SYx-2G-EP2</u> , SYx-4G-STP, SYx-4G-HPP, <u>SYx-4G-HPP2</u> , SYx-10G-CP, <u>SYx-10G-EP</u> ,SYx-20G-CP, SYx-20G-HPP, <u>SYx-20G-HPP2</u> ,SYx-40G-HPP, <u>SYx-40G-HPP2</u> , <u>SYx-80G2-HPP2</u> , <u>SYx-100G-HPP2</u> , <u>SYx-100G-HPP2B</u> , <u>SYx-200G-</u> <u>HPP</u>
ラックマウント	SYx-2G-ER, <u>SYx-2G-ER2</u> , <u>SYx-4G-R</u> , SYx-4G-STR, SYx-4G-HPR, <u>SYx-8G2-HCR</u> , SYx- 8G2-HPR, <u>SYx-10G-ER</u> , SYx-10G-R, SYx-10G-R2, SYx-20G-HPR, <u>SYx-20G-HPR2</u> , SYx-20G-R, SYx-40G-HPR, <u>SYx-40G-HPR2</u> , <u>SYx-80G2-HPR2</u> , <u>SYx-100G2-HPR2</u>

※製品モデルに下線のあるものは現行品

1.SYNESIS Ver5.0 の新機能

- 200Gbps のキャプチャ性能を達成しました。
- 100/40/25/10GbE インタフェースに対応可能となりました。(対象：SYx-100G-HPP2)
- 重複パケット除去機能を追加しました。(対象：SYx-4G-HPP2/100G-HPP2B/4G-R/8G2-
HCR/10G-CP/20G-HPP/10G-R/20G-HPR ※製品モデルに下線のあるものは現行品)
- MFA (マルチフローアナリシス) 機能に以下追加しました。
パケットロス解析機能、フラグメントパケット解析対象、ラダーを画像形式で保存可能
- DLC, APM/NPM, マイクロバーストの各データに対し、個別に期間を指定して削除するツール
を同梱しました。
- eCPRI 翻訳対応



- バージョンアップの際に V3.5 から V5.0 に 1 度でバージョンアップが可能になりました。これにより V3.5、V4.0、V4.5 のユーザはいずれも 1 度のバージョンアップで V5.0 がご利用になれます。

2.SYNESIS Ver4.0/Ver4.5 からの重要な変更点

- 今回提供するパケットリプレイヤーでは、パケットを編集して送信する際に IPv4, TCP, UDP のチェックサムが正しく再計算されてリプレイできるようになりました。
- Syslog の保持日数を 7 日から 30 日に変更しました。
- PacketReplayer 使用時のモード切替について
キャプチャモードとリプレイモードを切り替えるスクリプトは、バージョン 4.5 まではコマンド名が SwitchCaptureToReplay および SwitchReplayToCapture でした。バージョン 5.0 ではコマンド名が adapterProfile に変更されます。
- キャプチャレコードのバックアップ、および外部データソース機能は、バージョン 4.5 以降ではサポートされなくなりました。

3.SYNESIS Ver5.0 で修正された問題

詳細につきましては別途お問い合わせください。

4.SYNESIS Ver5.0 で追加された既知の不具合、制限事項

詳細につきましては別途お問い合わせください。